

令和元年度 学校だより

6月ハーリー特集

うるま市立津堅小中学校

本紙を発行者の許可なく掲載内容の一部及び全てを複製、転載、送信、印刷等、第三者の利用に拘する事を禁止します。

# ビティ島通信

小学校在籍 8名  
中学校在籍 8名  
全児童生徒数 16名

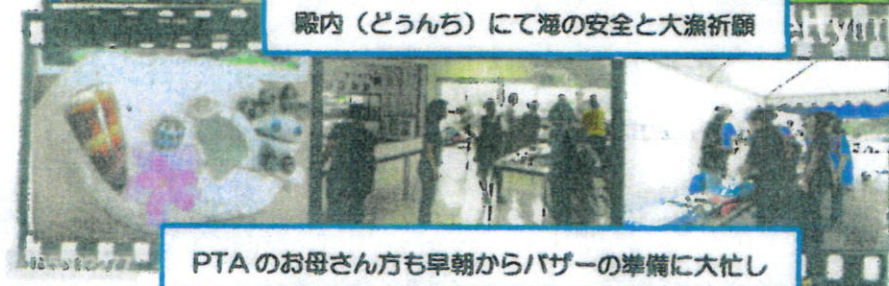
発行 校長 大庭真由美



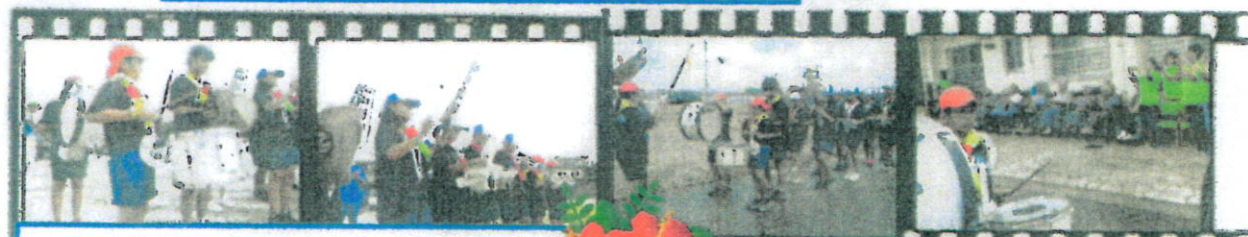
うがんパーリー



殿内(どうんち)にて海の安全と大漁祈願



PTAのお母さん方も早朝からバザーの準備に大忙し



パレードではたくさんの声援をもらいました



中学生や6年生はハーリー船も漕ぎ、先生チームに勝ちました。

3・4年生は野菜を育て、会場で販売活動をしました。完売御礼

24期生から頂いたテント。初お披露目です。(大事に使わせていただきます。ありがとうございます。)



強風と大雨の中、テントの脚をサッと手際よく折たたんでいく数十人の皆さん。「今できることは今！」と、力を合わせる姿がありました。



そのあがいパーリーが無事に戻ってくるのを、大雨の中見守る支部長始め関係者の方々がいました。



「漕ぐのはもう無理では？」と思うほどの悪天候の中、三艘のハーリー船は力強く漕がれ、役割を果たして戻ってきました。

掃島70周年記念ハーリー。最後の雨は、津堅の底力を会場にいる方々や島の子もたちに伝えるために、天が演出したのでは、と感じました。



フラスコの創意工夫 今年、パレードをする子どもたちの首にはスカーフが巻かれ、胸にはハイビスカスが彩りを添えています。実はスカーフの中には、暑さ対策の保冷剤が入っていました。音楽担当教諭、養護教諭のアイディアです。



## 心温まる話③

前日の天気予報では降水確率八十パーセントでしたが、大会の間は雨が落ちることもなく、進んでいた掃島七〇周年記念津堅島ハーリー大会。ですが最後の最後「あがいパーリー」の時にはどしゃぶりでした。その雨の中には、津堅だましいを感じる光景がありました。